

# 環境・社会報告書2011

Environmental and social report



# Research Service Technology

研究開発・調査

行き届いたサービス

世の中に役立つものを作る技術



# Ahresty

私たちの社名は、ResearchのR、ServiceのS、TechnologyのTを続けて読んだものです。

このRとSとTは、お互いに深く支え合い、お互いをより素晴らしいものへと

磨きあっていくという有機的な関係にあります。

この考えを企業理念として、様々な製品を通して広く社会のお役に立ちたいと願っています。

## 会社概要

創業	1938年6月
設立	1943年11月2日
資本金	51億1,700万円
社員数	連結 5,671名 単体 1,002名
事業内容	アルミダイカスト製品及びアルミニウム合金地金の製造販売、フリーアクセスフロアパネルなどの建材用品の製造販売
主要製品	ダイカスト製品(アルミニウム、マグネシウム)、アルミニウム合金地金、フリーアクセスフロアパネル、ダイカスト周辺機器
本社	東京都中野区中央1-38-1 住友中野坂上ビル11F TEL: 03-5332-6001 FAX: 03-5332-6037
R & D事業所	テクニカルセンター(豊橋) 東海工場(豊橋、浜松)、東松山工場、熊谷工場
営業所	栃木、東京、厚木、浜松、名古屋、大阪、熊本
関係会社	●ダイカスト (株)アレストティ栃木、(株)アレストティ熊本、(株)アレストティ山形、Ahresty Wilmington Corporation、広州阿雷斯提汽车配件有限公司、合肥阿雷斯提汽车配件有限公司、Ahresty Mexicana, S.A. de C.V.、Ahresty India Private Limited ●金型製作 (株)アレストティダイモールド浜松、(株)アレストティダイモールド栃木、(株)アレストティダイモールド熊本、Thai Ahresty Die Co., Ltd.、阿雷斯提精密模具(広州)有限公司 ●加工 (株)アレストティプリテック ●設計 Thai Ahresty Engineering Co., Ltd ●関連機器他 (株)アレストティテクノサービス

## TOPICS

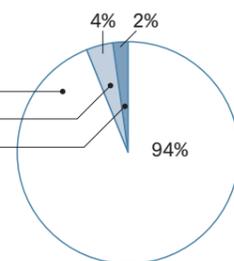
### アレストティの2010年度の主な事柄

- 受注増対応のため、アレストティメヒカーナの鑄造棟増設及び金型工場新設
- 中国第二拠点として、合肥阿雷斯提汽车配件有限公司(合肥アレストティ)の設立
- 国内生産体制再編として、浜松工場及び豊橋工場を東海工場として統合(2012年度末に完了予定)

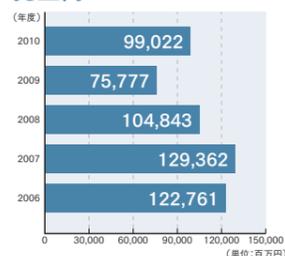
## 財務データ

### 事業セグメント別売上高 2010年度

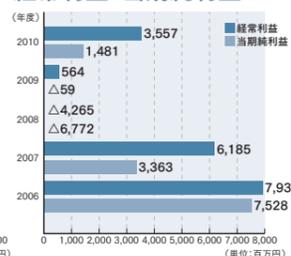
ダイカスト部門 93,312百万円  
アルミニウム部門 3,524百万円  
完成品部門 2,186百万円



### 売上高



### 経常利益・当期純利益



## 経営基本方針

常に生きいきと活動し、理論と実験と創意と工夫を尊重して  
品質の優れた製品と行き届いたサービスを提供しよう

## 環境方針

1. 私たちは私たちの開発、生産、販売、廃棄の活動が地球環境と深く関連し影響を与えていることを明確にとらえ、環境目的・目標・実施計画を定め、それらを必要に応じて見直し、環境保全活動の継続的な改善をはかります。
2. 私たちは国・地方公共団体・利害関係者などの環境規制、規則、協定などの要求事項を順守し、さらに技術的・経済的に可能な範囲で自主基準を定め、一層の環境保全に取り組めます。
3. 私たちは特に次の項目について優先的に活動し、環境保全と汚染予防に取り組めます。
  - ① 大気汚染、水質汚濁に関する施設・工程の管理・改善を徹底します。
  - ② 廃棄物の再資源化100%を維持します。
  - ③ 廃棄物総排出量の減量、アルミリサイクル事業の拡大を推進し、循環型社会へ貢献します。
  - ④ CO<sub>2</sub>排出の抑制をはかり、地球温暖化防止への配慮をします。
  - ⑤ 環境に配慮した製品及び商品の開発・設計に取り組めます。
4. 私たちは従業員一人ひとりの環境保護意識の向上をはかるため、教育・啓蒙活動を継続的にを行います。
5. 私たちは良き企業市民として、地域社会の環境保全に努め、地域との共生をはかります。

～私たちはこの環境方針を社内外を問わずに公表いたします～

2005年4月18日 改2  
株式会社アレストティ 取締役社長  
高橋 新

## 編集方針

### ■ 東北地方太平洋沖地震について

本レポートの製作段階において、東北地方太平洋沖地震が発生しました。この災害により、亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げます。また、被災された地域の皆様へ、心からお見舞い申し上げます。わずかばかりではありますが、当社社員及び当社(マッチングギフト方式)より義援金として日本赤十字社への寄付を実施しました。本報告書においては、当初予定していたFSC紙の供給不足により、通常紙を使用しています。

### ■ 編集方針

本レポートは、アレストティの事業活動に付随する環境や社会貢献といった側面について、どのようなテーマを持って活動し、また、どれほどの結果を残せたかを、すべてのステークホルダーの皆様にお伝えし、ご理解いただくためのコミュニケーションツールとして発行しています。大きく3分野に分け、活動イメージをつかみやすいように心がけました。なお、文中で使用する「アレストティ」や「当社」という表現は、(株)アレストティ及びそのグループ会社すべてを指しています。

## INDEX

会社概要	P02
経営基本方針/環境方針	P03
トップメッセージ	P04
特集:ものづくりにかける思い	P06
☁ コーポレートガバナンス	P08
🌿 環境負荷低減のために	P09
🌿 環境負荷低減の取り組み	P10
🌿 グリーン調達	P11
🌿 環境教育	P12
👥 安全衛生	P13
👥 生きいきと働ける環境に	P14
👥 社会地域と共に	P15
国内サイトレポート	P16
海外サイトレポート	P19

### 報告書対象範囲

対象期間: 2010年4月～2011年3月  
対象事業所: 国内事業所。一部データは主要事業所のみ。サイトレポートのみ海外主要事業所も掲載。

# 「ものづくり」を極め 環境への優しさとQCDを両立

## 東北地方太平洋沖地震について

2011年3月11日に発生しました東北地方太平洋沖地震において、亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますと共に、被災された方々とそのご家族に心よりお見舞い申し上げます。

弊社のお客様及びサプライヤーの皆様も多くの被害を受けており、また電力不足への対応もあるため、弊社の生産体制の見直しを行っているところです。被災地の一日も早い復興と、震災による日本経済停滞からの脱却を願ってやみません。

株式会社アーレスティ  
取締役社長

高橋 新



**Q.** 2010年度のアーレスティグループを取り巻く状況について

**A.** 各国の景気対策により、先進国の自動車販売と共に当社の国内生産も回復。グローバルでは新興国を中心に成長を続けると予測されます。

年度前半は各国政府の景気対策により、先進各国の自動車販売が回復したことでダイカストの需要が高まり、当社国内生産も回復しました。年度後半には景気対策が終了し、その反動があり、国内生産はピークであった2007年度の7割から8割程度となりました。グローバルでの自動車市場は、新興国を中心にこれからも成長を続け、数年後には世界市場で年間新車需要が8千万台を超えられると思われまます。この成長に伴いダイカスト需要も拡大しますが、やはりその多くは新興国です。残念ながら、日本国内の自動車生産は円高と少子高齢化という環境の中で減少すると予測されます。

**Q.** 2010年度のアーレスティの変化と今後の戦略について

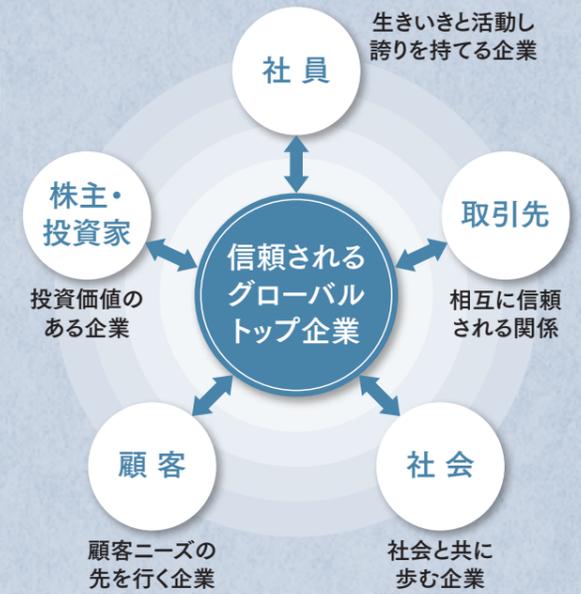
**A.** 国内事業所統合や海外事業所拡張を進めると共に、品質を核としたグローバルでの基盤強化を進め、アーレスティの基礎を強固にしていきます。

急成長する中国市場への対応として、中国第2拠点を安徽省合肥にて工場建設中です。また、既存のインド工場・メキシコ工場においても工場を拡張いたしました。一方、需要減少が予測される日本では主力の2工場（浜松・豊橋）を2年間かけて統合し、東海工場とするプロジェクトを推進中です。ものづくりにおいては、2010年から品質を核としたグローバルでの基盤強化を進めています。これらの活動を通じて、さらに飛躍するアーレスティの基礎を強固にしていきます。

## 10年ビジョン

### 「すべてのステークホルダーから信頼されるグローバルトップ企業」をめざす

すべてのステークホルダー（利害関係者）とは、会社を取り巻く顧客・株主／投資家・社員・取引先・社会の5つを指します。私たちが目指すところは、すべての人から信頼されるトップ企業になることです。その実現へ向けて、私たちのあるべき姿を描いたのが10年ビジョンです。目標に向け、全員がベクトルを合わせて力を発揮すれば、今まで以上の成果が得られます。それは、私たち一人ひとりの豊かな生活にもつながります。みんなで力を合わせ、一緒に夢を実現しましょう。会社を取り巻くすべての人たちからの「信頼」が、アーレスティと私たちの未来につながります。



**Q.** 継続的な環境活動の2010年度の成果について

**A.** CO<sub>2</sub>排出量、グリーン購入の目標を全社では達成しましたが、事業所単位では未達の事業所も。さらに効率を追及し、改善に努めます。

全社でCO<sub>2</sub>排出量、グリーン購入の目標を達成しました。また、拠点別では浜松・豊橋・熊本が廃棄物削減目標を達成し、CO<sub>2</sub>排出量では浜松・熊谷・栃木・熊本が目標を達成しました。残念ながら、生産量の減少に伴いCO<sub>2</sub>原単位の削減が進んでいません。栃木は目標までいたっていませんが、CO<sub>2</sub>排出量と原単位共に2006年度に比べて減少させることができました。国内において生産量の増加は期待できませんが、さらに効率を追及してCO<sub>2</sub>排出量、原単位共に改善するよう努めます。

**Q.** 2010年度のその他の環境の取り組みについて

**A.** アーレスティecoライセンス取得者が増加しており、環境への取り組みは、一人ひとりの意識と行動が大切だということが定着しつつあります。

トップとして環境保護の重要性を現場で徹底するため、工場現場における土壌汚染防止など環境対

応の徹底状況を実査しています。各工場における環境保護に対する意識も定着し、Ahresty ecoライセンス（アーレスティ版の環境資格）取得者も増加してきました。年一回のアーレスティ・グリーン大会（全社環境大会）での成果発表のレベルアップも進んでいます。環境は「誰か」がでは無く、「一人ひとり」の意識と行動ということが定着しつつあると思います。



**Q.** 最後に一言お願いします

**A.** 人材育成、グローバル標準の整備、後工程への品質保証活動など「ものづくり」を極め、環境への優しさとQCDの両立を目指しています。

グループ全体での環境への認識を高めるため、金型製作子会社のダイモールドグループ（浜松・栃木・熊本）もISO14001認証取得を目指します。また、2010年度から進めている3ヶ年アーレスティ方針は、品質を核とした基盤強化です。人材育成、グローバル標準の整備、後工程への品質保証活動など「ものづくり」を極めることにより環境への優しさとQCDの両立を目指しています。

# すべてのプロセスで 品質を中心に



## ウォータージャケット

当製品は電動部品の冷却器で、ハイブリッド車に搭載された製品です。この部品は、冷却効率を高めるために、①熱特性の高い難鋳造材の活用、②熱処理による熱特性スベックの調整、③複雑なフィン形状の成形、④広い範囲の加工後製品形状の保証といった、要求品質を達成した製品です。



ウォータージャケット (他部品組付け後)

## アーレスティにできること

毎日の生活で利用する自動車やバイクなどは、大きさも違えば材質も違う様々な部品で構成されています。当社の製造しているアルミ合金ダイカスト製品は、一般的にケースやカバーといった箇所に使用されています。アルミニウムは、比重では鉄の3分の1です。車体を軽量化し、燃費を良くするために有効な素材です。また、アルミニウムはリサイクル性にも優れています。アルミニウム合金ダイカスト製品を自動車やバイクなどに多く使っていただくということが、自動車社会における社会貢献の一つのあり方であると考えています。

## 幅広く活躍する製品たち

アーレスティの製品は、自動車を中心に使用されています。なかなか目にするのは少ないと思いますが、パワートレインと呼ばれるエンジンやトランスミッションなどの部品に多く使われています。また、足回りと呼ばれる車輪周辺の部分でも、NI鋳造法による強度の高い製品が使用されています。他にも、電気自動車のパワーコントロールユニット(バッテリー出力調整)ケースや、バイク、船外機、発電機のエンジン、フリーアクセスフロア(床を二重構造にする床材)など、当社のダイカスト製品は色々なところで使用されています。

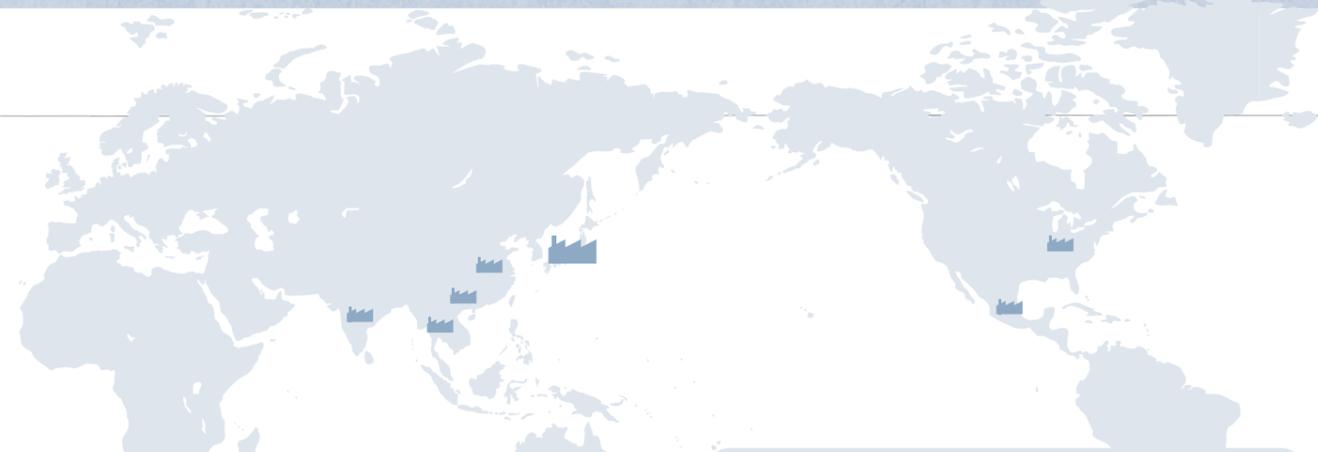
## 開発者コメント 新しい切り口が見えてきた開発

今回の開発では、初めての材料を使いこなし、熱特性という新しい機能の品質保証を行うといった課題に対して、アーレスティ技術部とアーレスティ山形が一体となって活動できたことが、開発成功につながった大きな要因だと思

います。なお、当製品の開発成功により、電気自動車やハイブリッド車部品の新しい切り口が見えてきましたので、今後も同分野の受注拡大に向けて活動していきます。

(技術部 豊嶋 崇さん)

開発メンバー。写真左から、技術部：豊嶋さん、近藤さん(現：生産技術部)、井上さん、アーレスティ山形：大木さん、船山さん、笹原さん



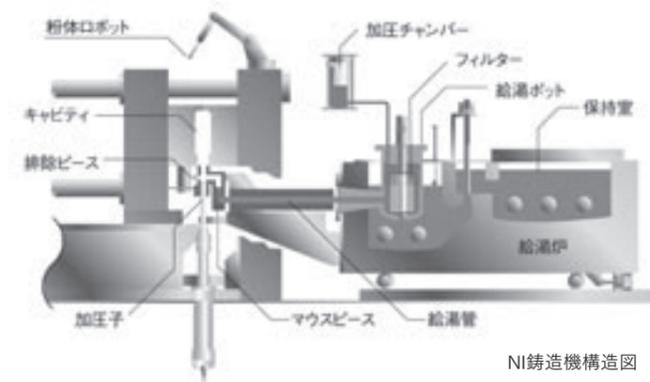
また、当社ではマグネシウム合金製品の製造も行っています。マグネシウム合金は製造やリサイクルがアルミニウム合金に比べて難しいため、大きく普及はしていませんが、アルミニウムよりも軽い特性を持っており、自動車のさらなる軽量化に大変有効な素材です。

## 社会の一部という自覚

アーレスティの製品の多くが自動車をはじめとする現代社会の足の一部となっています。車体に格納されているため製品そのものを直接目にするのができなくても、全社員が当社の製品が現代社会の一部を支えているという自覚を持ち、優れた品質の製品をつくり続けることが、当社の社会的責任であると考えています。

## 製品を強化するNI鋳造法

アーレスティが開発した特殊な鋳造法として、NI鋳造法(New Injection Die Casting Process)があります。NI鋳造法を用いることで、通常のダイカスト製品よりも高い剛性(変形への強さ)の優れた製品を作ることができます。現在、東松山工場がNI鋳造法製品の専用工場として生産を行っています。



NI鋳造機構造図

## 省資源・省エネのための技術

アルミニウムは、軽さ・硬さ・錆び難さの点でバランスの取れた金属のため、世界中で利用されています。また、容易に再利用ができることもあり、このアルミニウム合金は、世界中でリサイクル市場が形成されています。アルミニウム合金のリサイクル工程の一つで、アルミ資源(不要になったアルミ製品)を溶解し、JISなどの規格成分に調整し、アルミニウムダイカストや鋳物の原料であるアルミニウム合金インゴットとして再生する工程があります。この再生事業を行っているのが当社の熊谷工場です。

アルミニウムの原料  
“ボーキサイト”



アルミニウムスクラップ



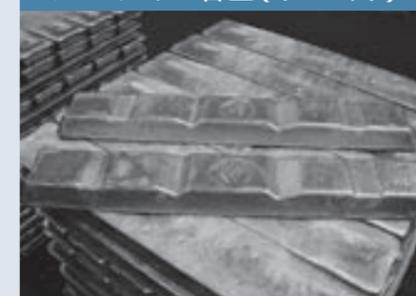
新地金の製造エネルギー

100%

3%

リサイクルに必要なエネルギー

アルミニウム合金(インゴット)

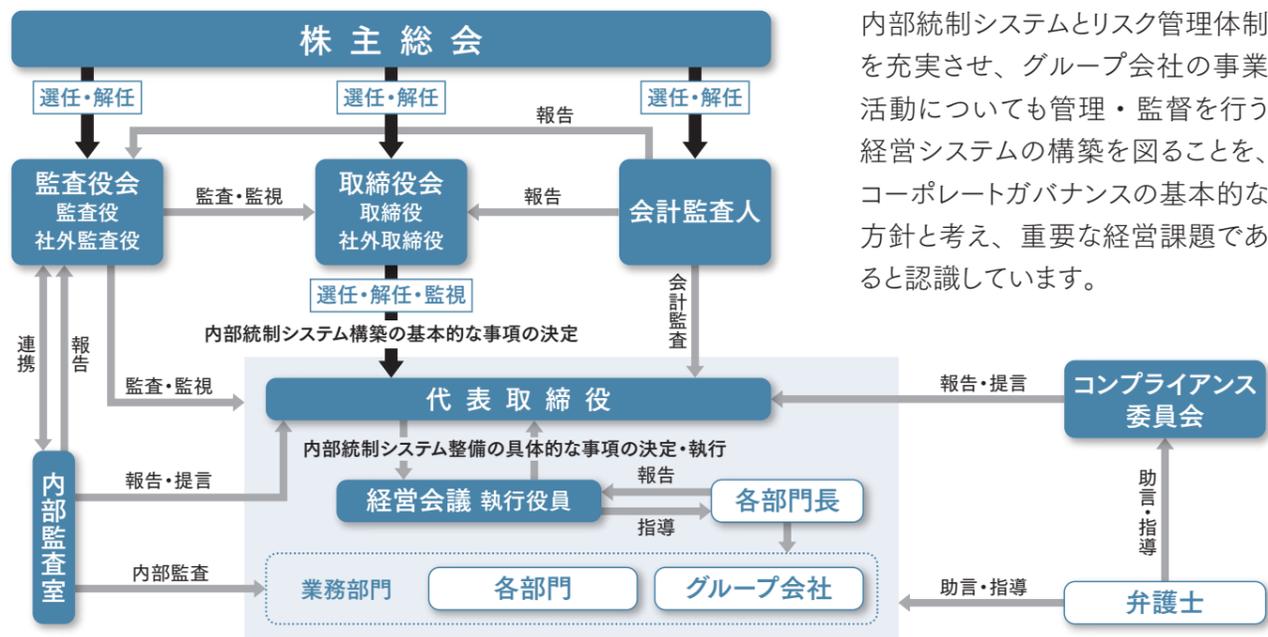


アルミニウムは、  
省資源・省エネルギー化に貢献しています。

# コーポレートガバナンス

経営の信頼性及び透明性を高めるために、コーポレートガバナンス体制を構築し、社員一人ひとりのコンプライアンス意識の向上を進め、アーレスティの企業価値を高めています。

## コーポレートガバナンス体制



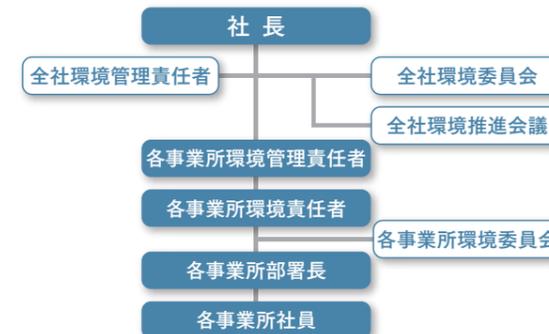
内部統制システムとリスク管理体制を充実させ、グループ会社の事業活動についても管理・監督を行う経営システムの構築を図ることを、コーポレートガバナンスの基本的な方針と考え、重要な経営課題であると認識しています。

# 環境負荷低減のために

事業活動を行う上で発生するすべての環境問題を把握し、その問題を持続的に可能な限り低減し、無くすための仕組みとして、実行力のある環境マネジメントシステムを構築しています。

## 環境管理体制

社長をトップとした環境管理体制を敷き、各事業所の環境活動が行われているか、ルールを守って活動しているかチェックをしています。また、各事業所では事業所長が環境管理責任者となり、事業所全体の環境管理を行っています。



## 環境マネジメントシステム

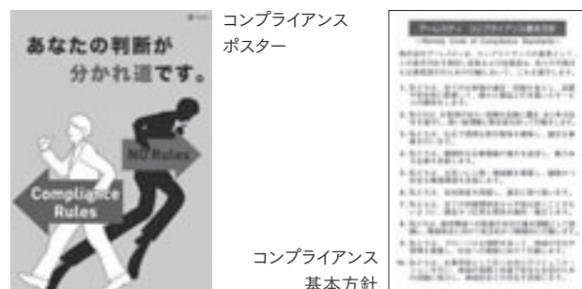
国際規格ISO14001に基づき、環境マネジメントシステムを構築しています。近年中に、国内すべての事業所が一括認証できるように活動を進めています。海外事業所も、各国文化に合わせた活動を行い、米国及び中国事業所が認証取得しています。その他の海外事業所においても、仕組みづくりと活動を行っています。

### ● 内部環境監査

内部環境監査とは、認証取得や維持のために行われる第三者による外部審査とは異なり、社内で監査する仕組みです。アーレスティでは、教育を受けた内部監査員が、自分の所属する事業所以外の事業所の監査を行うことで、厳しい目でチェックを行っています。

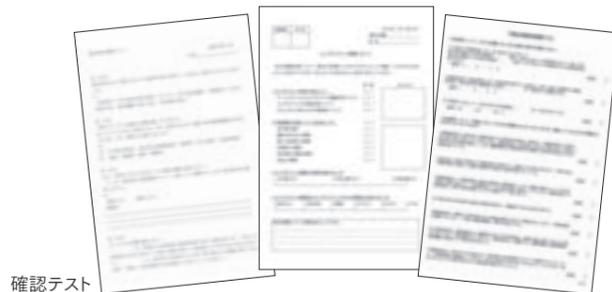
## コンプライアンス活動

アーレスティでは、企業活動における法令順守及び倫理のあるべき姿を、「コンプライアンス基本方針」に定め、意識の向上を進めています。また、コンプライアンス教育やコンプライアンスケースブック、ポスターの掲示などにより、常に意識を持つよう働きかけると共に、違反を発見した際や被害を受けた場合のための通報・相談窓口を社内外に設けています。



## コンプライアンス教育

アーレスティ社員として、また、企業人として持つておかなければならない法令順守精神と倫理観についての基本的な教育を行っています。また、下請法教育などの個別の法令に関する教育も行っています。



## INPUT (使用)

- 燃料 (重油、灯油など) 15,640kl
- 電気 89,995kwh
- ガス 3,616t
- アルミ合金地金 151,706t  
金型鋼材160型
- 上水 97,463m³
- 地下水 279,705m³
- 化学物質 (社内申告対象物質) 10,918kg
- アルミ資源 26,287t

環境コスト 507,467,000円		対象期間：2010年4月1日～2011年3月31日 (単位：千円)	
分類・主な取り組みの内容	環境保全コスト		
	投資額	費用額	
事業所エリア内コスト			
内訳	● 公害防止コスト 排水処理設備管理・更新・設備導入、排ガス処理及び集塵装置の維持管理、騒音対策	29,417	87,589
	● 地球環境保全コスト 省エネ活動(電気、重油)、省エネ設備導入、工場緑化、維持電力監視モニター	33,252	45,392
	● 資源循環コスト 水の循環利用、廃棄物・資源ごみの処理(分別・処分)、再生油の使用	0	220,746
小計		62,669	353,727
● 上・下流コスト グリーン購入 有価物売却額(費用額欄に収入額を記載)		0	35,795 - 149,217
● 管理活動コスト 環境委員会、内部監査、ばい煙・ダイオキシン・排ガス・騒音測定、社内教育訓練、ISO14001認証維持		0	10,546
● 研究開発コスト 合金協会(環境保全テーマ)、地金中環境負荷物質調査		0	24
● 社会活動コスト 工場見学の受け入れ、地域清掃活動、近隣コミュニケーション活動、ボランティア活動、NPO寄付		0	41,778
● 環境損傷対応コスト 汚染負荷量賦課金		0	2,928
小計		0	91,071
収入計		-	149,217
合計		62,669	444,798

## OUTPUT (生産・排出)

- 製品生産量 77,248t
- アルミ合金地金生産量【熊谷工場】 24,632t
- CO<sub>2</sub> 100,004t-CO<sub>2</sub>
- 排水 107,206m³
- 廃棄物(リサイクル) 3,093t
- 廃棄物(最終処分) 49t
- 金型生産量(部品込み)【金型グループ】 160型

※環境コストの数値は、アーレスティテクノサービスを除く国内全事業所のもの  
 ※投資は設備等固定資産になるもの 費用はその他  
 ※一部のデータは主要工場のみ  
 電力のCO<sub>2</sub>排出係数は、最新の電力会社公表値(2009年度値)を使用

# 環境負荷低減の取り組み

公害防止等の足元のことから、近年最も求められているCO<sub>2</sub>削減や、アーレスティならではの社内環境資格や社会貢献活動においても、結果を出せるように努めています。

## 2010年度環境活動実績と2011年度環境目標

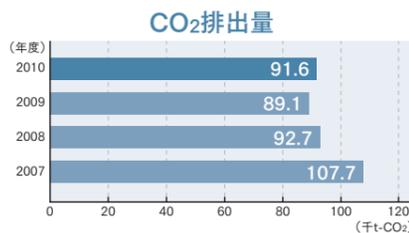
環境区分	中期目標	2010年度目標	2010年度結果	達成率	2011年度目標
大気・水質・騒音等	大気汚染、水質汚濁、騒音公害などの環境問題を発生させない	施設・工程の管理原因による不適合発行件数をゼロにする	法定基準値をすべての事業所で満たした一方、自主基準値超過など不適合が5件となった	50%未達	社外流出、苦情の不適合発行件数をゼロにする
	土壌汚染、地下水汚染などの蓄積性の汚染の処置と監視をする	工場ごとに、汚染の懸念される事項について、予防活動を定着させると共に、定期的な地下水の監視を行う	各事業所にて土壌汚染の予防活動の定着化と、定期的な地下水の監視を実施した	100%	土地利用履歴調査で懸念されたポイントの調査を進めると共に、定期的な地下水の監視を行う
廃棄物	廃棄物の総量削減を進める	廃棄物総量を2004年度比「50%」削減する	2004年度比27.9%減(3,155tに対し、2,276t)にて未達成。一部事業所で、廃水処理施設の能力を超えた廃水量が発生し、廃棄物として外部処理委託をした結果、全体として大幅な増加となってしまった	60%	廃棄物総量2004年度比「50%」削減を未達成の事業所は、削減活動を引き続き行い、達成事業所は定着させる
	地球温暖化対策として、CO <sub>2</sub> 排出量削減を行う	CO <sub>2</sub> 排出量は、2006年度を維持する。CO <sub>2</sub> 原単位は、各事業所で個別目標値を設定し、削減する	CO <sub>2</sub> 排出量は、2006年度比6.3%減にて達成。CO <sub>2</sub> 原単位は、4事業所が目標達成し、3事業所が未達成	75%	CO <sub>2</sub> 排出量は、2010年度を維持する。CO <sub>2</sub> 原単位は、各事業所で個別目標値を設定し、削減する
省エネ省資源	生産工程で使用する水の使用量を削減する	—	—	—	2010年度水使用量の5%分に当たる削減活動を行う
	グリーン購入を推進し、購入率が高い状態を定着させる	グリーン購入(9分類)を推進する(紙類95%、文具類85%、その他100%)	紙類100%、文具類98.4%、その他99.8%にて未達成	90%	グリーン購入率を高い状態に定着させる(紙類95%、文具類90%、その他99%)
グリーン調達	グリーン購入を推進する(エコアクション21を推進し、主要委託先の2016年末エコアクション21要求事項チェック表の100%達成を目指す)	主要取引先の環境マネジメントシステム構築のため、エコアクション21要求事項チェック表の19項目のうち、8項目実施を目指す	昨年に引き続き、経済環境の悪化に伴い、無理のない推進とした	80%	主要取引先の環境マネジメントシステム構築のため、エコアクション21要求事項チェック表の19項目のうち、10項目実施を目指す
	環境に対する意識を高める	すべての事業所において、正社員の20%以上を「Ahresty ecoライセンス」合格者にする	累計の合格者数483名(24.7%)を達成	100%	すべての事業所において、正社員の27%以上を、「Ahresty ecoライセンス」合格者にする
その他	社会貢献活動を推進する	参画率を50%以上、一人当たりのエコポイント取得平均を100ポイント/年以上にする	参画率63.6%、一人当たり126ポイントとなり達成	100%	参画率を55%以上、一人当たりのエコポイント取得平均を100ポイント/年以上にする

## 取り組みについて

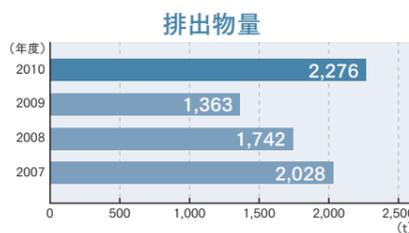
リーマンショックの影響により、生産量が大きく減少したため、各項目の削減活動努力以上に、各項目とも2008～2009年度は比例して減少しています。生産量が回復する兆しを見せた2010年度には、各項目とも増加傾向になっています。震災により再度減少が見込まれますが、省エネ・省資源を心がけた生産をしていきます。



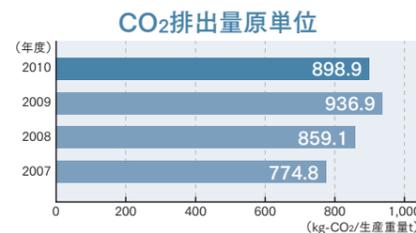
アーレスティが生産した製品の重量です。エネルギー使用量は生産重量に比例します。



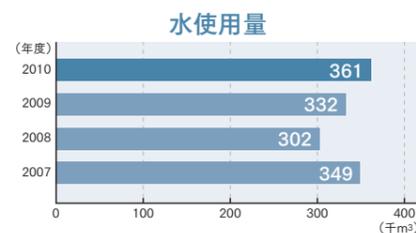
燃料や電気の使用をCO<sub>2</sub>量に換算した値です。電気は、電力会社公表値で算出しています。



鉄やアルミを除く、事業所からのすべての排出物で、廃棄物も有価物も含んだ量です。



CO<sub>2</sub>排出量を生産重量で割った値で、1tの生産にいくらのCO<sub>2</sub>を排出したかがわかります。



上水及び地下水の使用量です。2011年度より水資源の節減も目標に加えています。

# グリーン調達

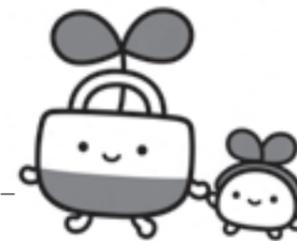
グリーン調達で成すべきことは、環境に配慮したアーレスティ製品を生み出すことと、エコ商品を購入することでエコ市場拡大に貢献することです。

## グリーン購入

昨今、環境に優しいエコ商品が色々と販売されています。これらのエコ商品を購入することは、環境に配慮した商品が、より社会へ浸透することにつながるため、アーレスティでも「グリーン購入ガイドライン」を制定し、紙や文具などの一般消耗品は環境に配慮したエコ商品を購入するというグリーン購入活動を行っています。

### ●GPN500万人グリーン購入一斉行動

グリーン購入の推進を行う団体「グリーン購入ネットワーク(GPN)」の会員企業として、日々グリーン購入を推進するだけでなく、イベントにも参画しています。会員企業の500万人に呼びかける一斉行動として、2010年度も「第8回 賢くエコク術」と題し、パソコンの省エネ設定など、仕事場や自宅でも行える省エネ行動を実施しました。興味を持たれた方は、ぜひグリーン購入ネットワークのホームページをご覧ください。



品名	2010年度目標	全サイト実績
1 OA・印刷用紙、名刺	95	100
2 コピー機、ファクシミリ	100	100
3 パソコン	100	99.5
4 文具、事務用品	85	98.4
5 オフィス家具	100	100
6 自動車	100	購入無し
7 トイレット・ティッシュペーパー	100	100
8 照明ランプ	100	99.9
9 冷蔵庫、洗濯機、エアコン	100	100



グリーン購入一斉行動ポスター

## グリーン購買

製造工程において使用する資材や、自社で供給する部品についても、環境に配慮したものをすることが求められています。そのために、アーレスティでは独自の「グリーン購買ガイドライン」を制定し、仕入れ・委託先に対し要請すると共に、環境マネジメントシステム認証取得の推進を行っています。

### ●環境負荷物質の低減

近年、EUを中心として、環境や消費者に害となる成分は、あらゆる製品に含まないようにしようという動きがあり、一部では法規制にもなっています。アーレスティでは、規制された成分を含まないようにするだけでなく、製品の成分に含まれない場合でも環境負荷物質の使用は低減しようという活動を、社内のみでなくサプライチェーンも含めて行っています。

# 環境教育

社員の環境への意識を高めることを目的とし、独自の社内資格制度を設けています。また、環境改善に関する情報交換の場を設け、より良い活動の推進を行っています。

## Ahresty ecoライセンス

アーレスティでは独自の社内環境資格として、「Ahresty ecoライセンス」資格制度を設けています。この制度は、一般的な環境の知識とアーレスティにおける環境の取り組みを学び、私生活や仕事など、どの場面においても強い環境意識を持つことのできる人材を創出することを目的として実施しています。試験は年に2回行われ、各事業所で活発に講習会が開かれています。



試験の様子

ecoライセンス認定書

### VOICE 全員合格の快挙でした

【スタッフの声】アーレスティ山形 高橋 浩さん

環境への広い知識と、率先して環境問題に取り組む社員を育てることを目的とし、年間の受験者を選定しています。試験1ヶ月前に勉強会を行っており、受験者は1週間前の実力テストを経て試験に挑んでいます。5月の結果は、22名全員合格の快挙でした。



### 受験を日々の生活に活かしていきたい

【受験者の声】アーレスティ山形 小形 淳子さん

受験のためテキストを開いて、初めて難しさを実感しました。また、テキストを読んでいく中で、聞いたことのない言葉の意味も知ることができました。今後も、Ahresty ecoライセンスの受験を日々の生活に活かしていきたいです。



## アーレスティ・グリーン大会

今年で第8回となった「アーレスティ・グリーン大会」は、各事業所でその年に環境改善に関わった人々を集めて行われる事例報告会です。実際に改善活動を行った方たちの発表は具体的な話が多いこともあり、お互いに、さらなる環境改善を行うためのアイデアやネットワークが得られたと思います。



### 発表テーマ

- テクノカルセンター …「不在時に蛍光灯が点いている」
- アーレスティ熊本 …「09年度 溶解工程でのCO2排出量削減の取り組み」
- アーレスティ山形 …「余剰汚泥処理費用の削減」
- アーレスティ栃木 …「エネルギー削減の取り組み」  
「電気改善事例：マグネシウム給湯管保温性の改善」
- 熊谷工場 …「工場内圧縮空気の見直しによるコンプレッサー電力量原単位の削減」
- 東松山工場 …「環境変化と社内リターン溶解によるCO2削減」
- アーレスティダイモールドグループ …「金型リユース推進活動」
- アーレスティブリテック …「豊橋工場 暖機運転の見直しによる省エネ」
- 東海工場（浜松） …「溶解1号炉重油使用量の削減」
- 東海工場（豊橋） …「ダイカストマシンの水漏れ早期発見による水処理設備の負荷低減」

### VOICE エネルギー委員会活動の紹介と取り組みの報告を行いました

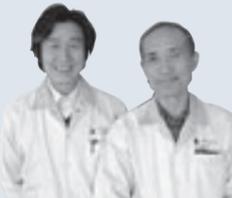
【発表内容】アーレスティ栃木におけるエネルギー委員会活動の紹介を行いました。マグネシウム給湯管ヒーターの電気容量を下げ、それと共に管内に密着させることで断熱性を向上させ、その結果、電力量を20%以上削減した取り組みの報告です。



発表の様子

【発表者の声】アーレスティ栃木 佐野 直樹さん(左)、岡田 正幸さん(右)

発表直前に発表原稿の内容が登録したテーマとずれてしまい、慌てて準備直し、なんとか期日に間に合ったもの大変焦りました。発表当日も皆様の温かい支援のおかげで、無事発表ができ、ホッとしました。ありがとうございました。



# 安全衛生

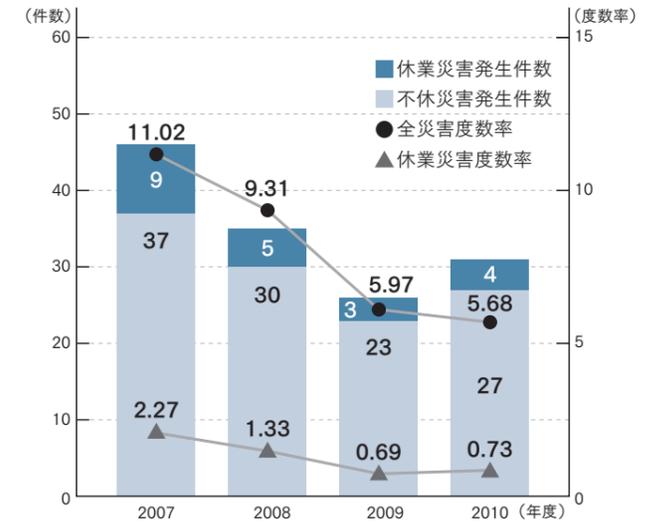
アーレスティでは、安全最優先の原則のもと生産活動を行っています。様々な安全衛生活動を行い、全社をあげて安全な職場を目指しています。

## 安全衛生の取り組み

アーレスティグループ安全スローガン  
「危険を予知して、リスク低減。確立しよう 安全最優先職場！」

### 2010年度 活動実績

項目	活動内容
教育	社員の安全意識向上
設備	リスクアセスメント評価の初期展開
現場管理	ライン管理者に対して安全監査の実施と現場の巡視
標準	安全衛生管理規程の整備着手
衛生	特別健康診断 有所見者に対する特別教育の実施
交通	通勤途上災害(交通事故)の低減活動



※2009年度より、集計対象に国内グループ(アーレスティダイモールド浜松、アーレスティダイモールド栃木、アーレスティダイモールド熊本、アーレスティテクノサービス、アーレスティブリテック)を追加  
※度率率=災害件数×1,000,000÷延労働時間

## 社員の安全意識向上

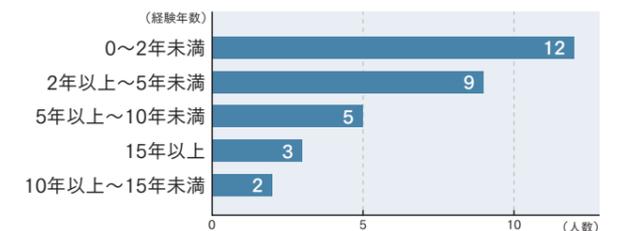
厚生労働省が毎年発表している安全衛生年間標語を受け、独自の労働安全衛生ポスターによる意識向上を呼びかけています。また、安全確保の一環として、歩行帯での指差し呼称の定着を推進しています。2011年度以降もさらなる定着を目指して活動していきます。



## 次年度への展開

2010年度の災害発生状況は2009年度と同様に、経験の浅い人の不安全な行動による災害が見受けられました。2011年度は、不安全な行動による災害の低減と重大災害防止として、現場パトロールによる直接指導を強く推進していくと共に、全社共通の安全衛生教育の展開を強化していきます。

### 2010年度発生災害 被災者作業経験年数



# 生きいきと働ける環境に

アーレスティの一員として、生きいきと働くため、社員一人ひとりがスキルを向上させ、みずから生み出す製品に自信を持ち、優れた製品によって社会に貢献していきます。

## アーレスティ学園

若手や中堅社員の技術力向上を目的とした「アーレスティ学園」という教育制度があります。このアーレスティ学園では、若手社員がダイカスト製造の基礎となる理論や一連の技術を半年間で学ぶベーシックコースと、中堅社員が、より高みを目指して高度な技術を3ヶ月間学ぶアドバンスコースがあります。今年度はベーシックコースで13名、アドバンスコースで3名の計16名が、アーレスティ学園で学び、腕を磨きました。



集合写真

講義の様子

## 社内コミュニケーション

国内グループ社員向け広報誌として「WILL」を発行し、海外も含めた全社員向けに「All for one」を発行しています。「All for one」は、海外の各事業所でそれぞれの言語に翻訳され、配布されます。また、自分たちの生産した製品が、どの自動車のこういった部分に使用されているかを「壁新聞 車種別搭載品情報」で紹介しています。これらの広報物は、社員の情報共有ホームページ「アーレスティポータル」にも掲示しています。



日本語版  
グローバルグループ報「All for one」

アーレスティグループ  
壁新聞

## 株主・投資家の皆様へ

アーレスティでは、企業活動遂行の合法性、合理性を確保するために、内部監査の実施及び内部統制の構築をしています。また、株主・投資家向けの経営情報をまとめた資料としてアニュアルレポートを毎年発行しており、このレポートは、どなたでもアーレスティのホームページから閲覧できます。なお、毎年6月に行っている株主総会の後に、経営方針説明会を開催しています。そこでは当社の経営計画の推進状況をお伝えすると共に、質疑応答の場を設け、貴重なご意見をいただいています。ぜひ、株主総会共々ご出席いただければ幸いです。



アニュアルレポート

ホームページ

# 社会地域と共に

アーレスティは、地域社会に根ざした工場を目指して日々努力すると共に、みずからが率先して社会へ貢献できる人材を育てています。地域社会と共にアーレスティは発展していきます。

## 社会貢献活動

一人でボランティアに参加するのは難しいですが、会社の仲間と気軽に楽しみながら参加できるように会社がボランティア活動の場を提供し、社員みずからの意思で参加する「社会貢献活動」を推進しています。主な活動としては、地域や河川敷の清掃、里山の保全、献血、福祉、防犯パトロールなど各事業所で趣向を凝らし活動しています。

### 活動事例

- 荒川の恵みと熊谷を考える集い
- 越生の森里山保全活動
- フラワーロード清掃及び河川アダプト活動
- 浜名湖クリーン作戦
- 赤十字血液センター献血ボランティア
- 宇城市秋の美化運動
- 岩屋緑地里山ボランティア活動
- 梅田川ふれあいグリーン作戦
- 地元自治会主催ボランティア
- 地元小学校主催ボランティア
- など 計約100イベント

## VOICE ゴミ拾いを通して環境についても学習しました

「梅田川ふれあいグリーン作戦」に参加しました。梅田川に隣接する企業の方々や地元の小学生など多くの方の参加があり、地域の方々と協力しながら梅田川周辺のゴミ拾いを行いました。会場では環境展や環境学習コーナーなどもあり、梅田川の環境についても学習することができました。また、花の種や肥料、エコ商品などの無料配布もあり、楽しみながら参加することができました。



東海工場  
井上 由美子さん

## VOICE 森を守っていくことがいかに大変か実感しました

「越生の森の間伐作業」に参加しました。根元の片側からノッチを入れ反対側を水平に切ると、木は芯を残してゆっくりと倒れていきました。急斜面での作業で森を守るのがいかに大変か実感しました。ボランティアというより、日本の林業の現状や森の豊かさ、自然の大切さを教えていただきました。また小春日和の里山のたたずまいも泣きたくなくなるほど素敵で、すぐ近くにこんな素晴らしい自然があることに感動しながら帰路につきました。



東松山工場  
木下 智子さん

## VOICE 公園のゴミ集めに親子3人で参加しました

「熊谷工業団地内ゴミゼロ運動」として、団地内にある公園のゴミ集めに親子3人で参加しました。公園内には、割れたビンやタバコの吸い殻など、色々な種類のゴミが落ちていました。それらを分別して、きれいな公園にすることができました。冬の寒い日でしたが、子供たちと、とても良い経験ができました。次回もまた親子で参加したいと思います。



熊谷工場 飯島 正義さん  
(後列右から3番目)

## 近隣コミュニケーション

工場という特性上、製造や加工の際に発生する音、運搬車両のエンジン音、工場特有の臭いなど、近隣への影響が少なからずあります。これらの問題を一早く把握し、速やかに改善するために、

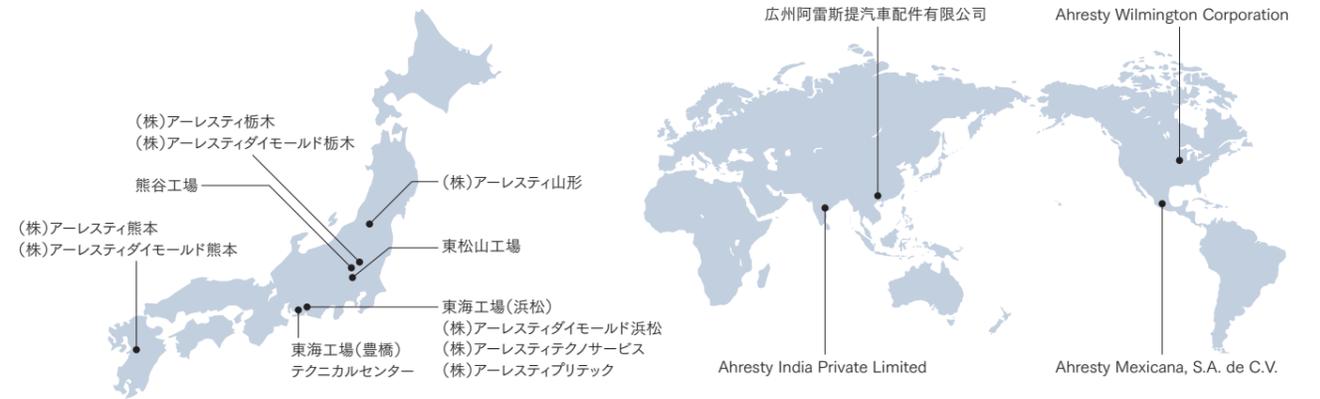
工場に隣接する住民や自治会、企業などへ聞き取りに伺う他、問題が起きた時には連絡をいただくようお願いをしています。本報告書も、このコミュニケーションに必須の資料となっています。

# 国内サイトレポート

一つひとつの工場が、たゆまぬ日々の環境改善を行い、環境に関わる基準を常に守ることで、アーレスティの環境維持改善が積み上げられていきます。

各事業所の環境管理責任者である工場長やグループ会社社長に、振り返りや意気込みを語ってもらいました。表は、大気・排水・騒音の測定値

です。なお、排水が無い場合や工業団地内にて騒音影響が無いなど、測定を必要としない項目は「-」にて記載しています。



## 東海工場（豊橋）



**工場長 松下 正行**  
2010年度は環境意識も高まり、多くの方が社会貢献活動に参加し、目標を達成することができました。しかしながら、CO2排出量削減については悪化してしまいましたので、今年度は設備の見直し等による改善活動を重点的に進めていきます。

【住所】〒441-3153  
愛知県豊橋市二川町字東向山80  
【電話】0532-41-0511  
【生産品目】ダイカスト製品の製造  
【敷地面積】89,632m<sup>2</sup>

項目	基準値	2008年度		2009年度		2010年度		
		最低値	最高値	最低値	最高値	最低値	最高値	
大気	SOx	3.3Nm <sup>3</sup> /h	0.01	0.12	0.03	0.18	0.03	0.23
	NOx	180ppm	40	83	45	86	48	87
	塩化水素	—	—	—	—	—	—	—
	ばいじん	0.2g/Nm <sup>3</sup>	<0.005	0.094	0.006	0.017	0.005	0.026
水質	pH	5.8~8.6	6.8	7.5	6.9	7.7	7.0	7.4
	BOD	160mg/ℓ	0.6	13.0	<0.5	5.3	<0.5	8.7
	SS	200mg/ℓ	1	6	1	5	1	4
	n-ヘキササン	5mg/ℓ	<1	2.0	<1	1.0	<1	1.0
騒音	昼間	70dB	50	61	52	62	49	61
	朝・夕	65dB	43	60	46	61	45	59
	夜間	60dB	47	58	48	56	43	55

## テクニカルセンター



**部長 三中西 信治**  
2010年度は、事業所を構成する部署及び人数の増加により、省エネ・省資源の目標達成に向けて苦戦した1年となりました。2011年度は、環境意識レベルをさらにアップしてCO2削減に貢献していくと共に、さらなる自動車の軽量化となる開発を進めます。

【住所】〒441-3114  
愛知県豊橋市三弥町中原1-2  
【電話】0532-65-2170  
【生産品目】製品の設計・研究開発  
【敷地面積】18,067m<sup>2</sup>

項目	基準値	2008年度		2009年度		2010年度		
		最低値	最高値	最低値	最高値	最低値	最高値	
大気	SOx	—	—	—	—	—	—	
	NOx	—	—	—	—	—	—	
	塩化水素	—	—	—	—	—	—	
	ばいじん	—	—	—	—	—	—	
水質	pH	5.8~8.6	5.8	7.1	6.6	7.0	7.1	7.5
	BOD	20mg/ℓ	0.6	5.0	1.7	3.8	1.2	2.8
	SS	50mg/ℓ	1.0	8.0	1.0	2.0	1.0	8.0
	n-ヘキササン	—	—	—	—	—	—	—
騒音	昼間	70dB	45	57	43	58	40	63
	朝・夕	—	—	—	—	—	—	—
	夜間	—	—	—	—	—	—	—

## 東海工場（浜松）



**工場長 松下 正行**  
  
同上

【住所】〒433-8520  
静岡県浜松市中区小豆餅4-11-4  
【電話】053-436-2111  
【生産品目】ダイカスト製品の製造  
【敷地面積】45,483m<sup>2</sup>

項目	基準値	2008年度		2009年度		2010年度		
		最低値	最高値	最低値	最高値	最低値	最高値	
大気	SOx	2.14Nm <sup>3</sup> /h	<0.01	0.38	<0.01	0.02	0.01	0.06
	NOx	180ppm	4	95	44	120	32	62
	塩化水素	80ppm	<5.0	6.0	<5.0	24.0	6.0	7.0
	ばいじん	0.3g/Nm <sup>3</sup>	<0.01	0.048	<0.01	0.015	0.01	0.060
	ダイオキシン	5ng/Nm <sup>3</sup>	0.0002	0.031	<0.001	0.950	0.067	0.110
水質	pH	5超~9未満	7.0	7.4	7.0	7.6	6.4	7.6
	BOD	600mg/ℓ	8.0	68.0	2.5	53.0	4.0	510.0
	SS	600mg/ℓ	18	79	4	82	6	51
	n-ヘキササン	35mg/ℓ	<0.5	0.8	<0.5	5.3	0.5	3.3
騒音	昼間	65dB	53	68	51	74	53	74
	朝・夕	60dB	46	66	43	55	47	60
	夜間	55dB	47	61	43	57	48	53

## (株)アーレスティ栃木



**社長 坂元 哲夫**  
2010年度はCO2排出量が総量、原単位とも目標をオーバーしてしまいました。2011年度は設備計画の中で省エネについて検討を進めると共に、不良率低減、稼働率向上など基本的な生産効率改善により、目標を達成できるように活動を強化していきます。

【住所】〒321-0215  
栃木県下都賀郡壬生町大字壬生乙4060  
【電話】0282-82-5111  
【生産品目】ダイカスト製品の製造、機械加工、部品組付、フリアクセスフロア製造  
【敷地面積】96,060m<sup>2</sup>

項目	基準値	2008年度		2009年度		2010年度		
		最低値	最高値	最低値	最高値	最低値	最高値	
大気	SOx	K値17.5以下	0.03	0.56	0.25	0.32	0.08	0.24
	NOx	180ppm	34	96	60.7	61.7	76.0	80.0
	塩化水素	40mg/Nm <sup>3</sup>	5.1	8.1	3.00	3.93	2.03	2.93
	ばいじん	0.3g/Nm <sup>3</sup>	0.006	0.075	0.021	0.038	0.027	0.027
水質	pH	5.8~8.6	7.2	7.7	7.1	7.8	7.0	7.7
	BOD	20mg/ℓ	3.4	16.6	1.8	8.3	1.7	11.4
	SS	40mg/ℓ	2	29.0	1.2	5.2	<1.0	19.6
	n-ヘキササン	5mg/ℓ	<0.5	1.7	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5
騒音	昼間	75dB	55	65	55	62	52	57
	朝・夕	70dB	49	63	47	61	50	53
	夜間	60dB	51	53	40	58	49	53

## 東松山工場



**工場長 峯憲 一郎**  
2010年度の夏は非常に暑かったことに加え、新規の鋳造機が稼働を開始し、残念ながらCO2の目標値をクリアできない月がありました。それ以外に関しては、特に問題ない数値で推移してきました。ecoライセンス、ボランティア活動などは目標値以上の結果であり、工場全体の環境意識を高めることができたと感じています。

【住所】〒355-0812  
埼玉県比企郡滑川町大字都25-27  
【電話】0493-56-4421  
【生産品目】ダイカスト製品の製造、機械加工、部品組付  
【敷地面積】13,774m<sup>2</sup>

項目	基準値	2008年度		2009年度		2010年度		
		最低値	最高値	最低値	最高値	最低値	最高値	
大気	SOx	K値17.5以下	0.08	0.10	0.02	0.12	0.01	0.09
	NOx	180ppm	10	37	26	110	32	70
	塩化水素	—	—	—	—	—	—	—
	ばいじん	0.2g/Nm <sup>3</sup>	<0.01	0.020	<0.01	0.010	<0.01	0.020
水質	pH	5超~9未満	6.6	7.5	6.2	7.5	6.4	7.4
	BOD	600mg/ℓ	8.0	250.0	10.0	290.0	13.0	440.0
	SS	600mg/ℓ	1	33	5	19	<5	30
	n-ヘキササン	5mg/ℓ	<1	4.5	<1	2.8	<1	2.3
騒音	昼間	—	—	—	—	—	—	—
	朝・夕	—	—	—	—	—	—	—
	夜間	—	—	—	—	—	—	—

## (株)アーレスティ熊本



**社長 松永 太嘉生**  
2010年度は、CO2削減のためエネルギー管理標準の運用と改善活動を行って参りましたが、目標を達成するまでにはいたりませんでした。電力などエネルギー問題が深刻になる中、2011年度は不良を減らすことに重点を置いて、電気や燃料のムダ・ロスを改善していきます。

【住所】〒869-0521  
熊本県宇城市松橋町浦川内36  
【電話】0964-33-3111  
【生産品目】ダイカスト製品の製造、機械加工、部品組付  
【敷地面積】34,342m<sup>2</sup>

項目	基準値	2008年度		2009年度		2010年度		
		最低値	最高値	最低値	最高値	最低値	最高値	
大気	SOx	K値6.42以下	0.03	0.07	0.01	0.07	0.01	0.01
	NOx	180ppm	15	50	16	75	19	55
	塩化水素	80mg/Nm <sup>3</sup>	1.0	10.0	3.0	10.0	2.0	3.0
	ばいじん	0.1g/Nm <sup>3</sup>	0.010	0.010	0.010	0.010	0.010	0.010
水質	pH	5.8~8.6	6.9	8.0	6.9	8.4	7.0	8.4
	BOD	30mg/ℓ	1.0	4.0	1.0	4.0	1.0	3.0
	SS	60mg/ℓ	1.0	1.0	1.0	3.0	1.0	3.0
	n-ヘキササン	5mg/ℓ	0.5	0.5	0.5	2.0	0.5	0.5
騒音	昼間	70dB	48	67	45	51	41	52
	朝・夕	65dB	48	58	42	57	43	60
	夜間	60dB	46	54	44	58	42	59

## 熊谷工場



**工場長 酒井 和之**  
2010年度は切粉乾燥設備の改造工事を行い、排ガスの臭気抑制対策で一定の効果を得ることができました。2011年度は、省エネ・省資源を中心に活動を行うと共に、今まで以上に社員一人ひとりの環境意識を高めて、全員参加で環境に優しい工場を目指していきます。

【住所】〒360-8543  
埼玉県熊谷市御稜威ヶ原284-11  
【電話】0485-33-5161  
【生産品目】アルミニウム合金地金の製造  
【敷地面積】47,105m<sup>2</sup>

項目	基準値	2008年度		2009年度		2010年度		
		最低値	最高値	最低値	最高値	最低値	最高値	
大気	SOx	2.52Nm <sup>3</sup> /h	<0.02	0.85	<0.02	1.50	<0.01	1.2
	NOx	140ppm	25	84	18	52	<24	50
	塩化水素	200mg/Nm <sup>3</sup>	4	<54	<1	<18	6.9	19
	ばいじん	0.15g/Nm <sup>3</sup>	<0.001	0.075	0.001	0.036	<0.001	0.069
水質	pH	—	—	—	—	—	—	—
	BOD	—	—	—	—	—	—	—
	SS	—	—	—	—	—	—	—
	n-ヘキササン	—	—	—	—	—	—	—
騒音	昼間	—	—	—	—	—	—	—
	朝・夕	—	—	—	—	—	—	—
	夜間	—	—	—	—	—	—	—

## (株)アーレスティ山形



**社長 蒲生 新市**  
2010年度は、ecoライセンス、グリーン購入、ボランティアが良い結果となった反面、廃棄物排出量が排水処理装置の能力不足により大幅に未達となりました。しかし、加工切削油・洗い湯専用の排水処理設備を3月に導入し、対策が完了しています。2011年度は、新設排水処理装置の効率化とCO2削減に力を入れて活動を推進していきます。

【住所】〒992-0832  
山形県西置賜郡白鷹町大字荒砥乙65  
【電話】0238-85-5233  
【生産品目】ダイカスト製品の製造、機械加工、部品組付、機械加工設備の設計・製作  
【敷地面積】35,023m<sup>2</sup>

項目	基準値	2008年度		2009年度		2010年度		
		最低値	最高値	最低値	最高値	最低値	最高値	
大気	SOx	2.33Nm <sup>3</sup> /h	0.17	0.32	0.45	0.61	0.33	0.40
	NOx	180ppm	37	61	88	110	47	77
	塩化水素	—	—	—	—	—	—	—
	ばいじん	0.2g/Nm <sup>3</sup>	0.020	0.030	0.030	0.040	0.010	0.010
水質	pH	5.8~8.6	7.1	8.1	7.3	7.8	7.1	8.2
	BOD	20mg/ℓ	1.0	14.9	1.0	16.0	1.9	16.1
	SS	50mg/ℓ	1.0	8.4	1.0	5.2	1.2	9.2
	n-ヘキササン	5mg/ℓ	0.5	4.6	0.5	1.6	0.6	4.1
騒音	昼間	70	52	69	43	60	41	59
	朝・夕	65	40	54	39	54	37	53
	夜間	55	40	52	39	49	35	54

## (株)アーレスティプリテック



**社長 藤田 峰隆**  
世の中の豊かさ引き替えに、環境に影響を与えているのは我々製造業であり、従って多くの責任があります。2010年度は発生源対策に取り組み、一定の成果が得られました。2011年以降、さらに3Rを徹底したものづくりをする社風にする事で、より広い視点で環境に配慮ができる人づくりにつなげていきます。

【住所】〒433-8117  
静岡県浜松市中区高丘東3-8-38  
【電話】053-436-2121  
【生産品目】ダイカスト製品の製造、機械加工、部品組付  
【敷地面積】23,616m<sup>2</sup>

項目	基準値	2008年度		2009年度		2010年度		
		最低値	最高値	最低値	最高値	最低値	最高値	
大気	SOx	—	—	—	—	—	—	
	NOx	—	—	—	—	—	—	
	塩化水素	—	—	—	—	—	—	
	ばいじん	—	—	—	—	—	—	
水質	pH	5.0~9.0	6.8	7.2	6.8	7.1	6.7	7.2
	BOD	600mg/l 未満	37.9	125.0	16.3	135.0	16.6	157.0
	SS	600mg/l 未満	6.1	37.1	7.6	27.0	6.9	39.1
	n-ヘキサン	5mg/l 未満	2.5未満	1未満	2.0	1未満	1.8	—
騒音	昼間	70dB	53	62	51	57	50	65
	朝・夕	65dB	43	56	35	53	38	61
	夜間	60dB	40	55	35	49	43	56

## (株)アーレスティテクノサービス



**社長 吉田 邦夫**  
2010年度は環境活動も本格化し、省エネ・省資源活動、廃棄物削減活動、グリーン購入の推進を行いました。また、ecoライセンス取得率、社内エコポイント取得、社会貢献活動の参画率のアップで、全員参加の活動を推進しました。今後も引き続き、全員参加で環境保全活動に取り組んでいきます。

【住所】〒434-0013  
静岡県浜松市浜北区永島938  
【電話】0282-82-5111  
【生産品目】ダイカスト製品の製造、機械加工、部品組付  
【敷地面積】9,241m<sup>2</sup>

項目	基準値	2008年度		2009年度		2010年度	
		最低値	最高値	最低値	最高値	最低値	最高値
大気	SOx	—	—	—	—	—	—
	NOx	—	—	—	—	—	—
	塩化水素	—	—	—	—	—	—
	ばいじん	—	—	—	—	—	—
水質	pH	5.8~8.6	7.3	6.6	7.2	—	—
	BOD	60mg/l	12.1	17.6	3.4	—	—
	SS	—	—	—	—	—	—
	n-ヘキサン	—	—	—	—	—	—
騒音	昼間	—	—	—	—	—	—
	朝・夕	—	—	—	—	—	—
	夜間	—	—	—	—	—	—

## (株)アーレスティダイモールド浜松



**社長 竹内 泰三**  
2010年度は、金型のリユースや加工時間短縮などの活動により、環境・コスト両面で成果を上げるようになってきました。2011年度は、ダイモールドグループとしてエコアクション21からISO14001にステップアップし、環境活動のレベルアップとグループ一体となった取り組みを推進していきたいと思っておりますので宜しくお願いします。

【住所】〒431-1104  
静岡県浜松市西区桜台5-3-10  
【電話】053-436-1711  
【生産品目】ダイカスト製品の製造、機械加工、部品組付  
【敷地面積】13,320m<sup>2</sup>

項目	基準値	2008年度		2009年度		2010年度		
		最低値	最高値	最低値	最高値	最低値	最高値	
大気	SOx	—	—	—	—	—	—	
	NOx	—	—	—	—	—	—	
	塩化水素	—	—	—	—	—	—	
	ばいじん	—	—	—	—	—	—	
水質	pH	—	—	—	—	—	—	
	BOD	—	—	—	—	—	—	
	SS	—	—	—	—	—	—	
	n-ヘキサン	—	—	—	—	—	—	
騒音	昼間	70dB	48	56	53	63	51	68
	朝・夕	65dB	47	57	51	62	50	62
	夜間	60dB	47	57	50	64	50	58

## (株)アーレスティダイモールド熊本



**社長 竹内 泰三**  
同上

【住所】〒869-0521  
熊本県宇城市松橋町浦川内12  
【電話】0964-33-3536  
【生産品目】ダイカスト製品の製造、機械加工、部品組付  
【敷地面積】12,987m<sup>2</sup>

項目	基準値	2008年度		2009年度		2010年度		
		最低値	最高値	最低値	最高値	最低値	最高値	
大気	SOx	—	—	—	—	—	—	
	NOx	—	—	—	—	—	—	
	塩化水素	—	—	—	—	—	—	
	ばいじん	—	—	—	—	—	—	
水質	pH	5.8~8.6	8.0	7.5	7.6	—	—	
	BOD	90mg/l 以下	19.2	13.0	15.0	—	—	
	SS	—	—	—	—	—	—	
	n-ヘキサン	—	—	—	—	—	—	
騒音	昼間	70dB	47	66	49	65	48	60
	朝・夕	65dB	48	61	53	62	52	63
	夜間	60dB	—	—	—	—	—	—

## (株)アーレスティダイモールド栃木



**社長 竹内 泰三**  
同上

【住所】〒321-0215  
栃木県下都賀郡壬生町大字壬生乙4060  
【電話】0282-82-2150  
【生産品目】ダイカスト製品の製造、機械加工、部品組付  
【敷地面積】6,612m<sup>2</sup>

項目	基準値	2008年度		2009年度		2010年度	
		最低値	最高値	最低値	最高値	最低値	最高値
大気	SOx	—	—	—	—	—	—
	NOx	—	—	—	—	—	—
	塩化水素	—	—	—	—	—	—
	ばいじん	—	—	—	—	—	—
水質	pH	5.8~5.6	6.5	7.3	6.7	—	—
	BOD	160mg/l	8.8	1.4	2.0	—	—
	SS	200mg/l	2.8	2.0	5.6	—	—
	n-ヘキサン	5mg/l	0.6	1.0	1.0	—	—
騒音	昼間	70dB	—	48	64	50	63
	朝・夕	65dB	—	47	62	48	62
	夜間	60dB	—	—	—	—	—

## 海外サイトレポート

海外ダイカスト事業所は、アメリカ及び発展の著しい中国、メキシコ、インドに展開しています。アーレスティは、多様な文化・人々に支えられて発展していきます。

海外の主要な事業所として、4ヶ所のダイカスト事業所を紹介します。国内事業所と同様に、各社長へは2010年度の振り返りや次年度への意気込み

を語っていただきました。それぞれの国で、日本と同様に環境保全・環境改善に取り組んでいます。

## Ahresty Wilmington Corporation



**社長 Justin Rummer**  
2020年までに温室効果ガスを10%以上削減するという方針を掲げ活動を始め、省エネ設備の導入など、省エネ活動を推進してきました。また、当社周辺敷地はオハイオ州より野生生物保護区の認証を受けており、ガチョウ、アヒルなど、野生動物の住処となっています。将来世代のため、さらなる環境改善活動を推進していきます。

【住所】2627 S.South Street, Wilmington, Ohio 45177, U.S.A.  
【電話】1-937-382-6112  
【生産品目】ダイカスト製品の製造、機械加工、部品組付  
【敷地面積】170,000m<sup>2</sup>

項目	基準値	2008年度		2009年度		2010年度		
		最低値	最高値	最低値	最高値	最低値	最高値	
大気	SOx	—	—	—	—	—	—	
	NOx	—	—	—	—	—	—	
	塩化水素	23t/y	9.1	5.3	5.2	—	—	
	ばいじん	—	—	—	—	—	—	
水質	pH	5.5~9.5	8.2	9.2	8.2	9.1	8.4	9.3
	BOD	—	—	—	—	—	—	—
	SS	—	—	—	—	—	—	—
	n-ヘキサン	45.8mg/l	3.3	4.1	3.3	12	6.4	30.9

## 広州阿雷斯提汽车配件有限公司



**社長 小倉 正己**  
2010年度は急激な増産により、汚水処理の最大能力を超えることが予想され、汚水処理場を1.5倍の能力に改造しました。CO<sub>2</sub>削減に関しては、原単位の年間目標を達成できました。また、作業環境についても、年間通して改善を進めることができました。今後、社員の満足度が向上するように、2011年度はさらに改善を進めていきます。

【住所】中華人民共和国 広東省広州经济技术開發区永和經濟区新豐路7号  
【電話】86-20-3222-1638  
【生産品目】ダイカスト製品の製造、機械加工、部品組付、フリーアクセスフロア製造  
【敷地面積】60,691m<sup>2</sup>

項目	基準値	2008年度		2009年度		2010年度		
		最低値	最高値	最低値	最高値	最低値	最高値	
大気	SOx	500mg/m <sup>3</sup>	—	—	—	52	58	
	NOx	—	—	—	—	—	—	
	塩化水素	120mg/m <sup>3</sup>	31	12	16	10	—	
	ばいじん	—	—	—	—	—	—	
水質	pH	6~9	6.7	7.7	7.0	8.5	6.9	7.1
	BOD	300mg/l	47	101	74	98	97	195
	SS	400mg/l	1.4	2.1	2.2	34	12	73
	n-ヘキサン	20mg/l	0.1	3.2	0.6	0.8	0.1	0.7

## Ahresty Mexicana, S.A. de C.V.



**社長 奥村 俊彦**  
2010年度は2009年度に比べ生産量が1.8倍に増えましたが、メキシコの環境基準値内に抑えることができました。2011年度も生産量はさらに増える見込みですが、基準値を順守していきたいと思えます。また、金型部品のリユースによる廃棄物の削減と、製品冷却水のリユース、節電などの省エネ活動も進めていきます。

【住所】Calle Industria Automotriz #20 Complejo de Naves Industriales la Zacatecana Guadalupe, Zacatecas C.P.98600  
【電話】52-492-491-4010  
【生産品目】ダイカスト製品の製造、機械加工、部品組付  
【敷地面積】100,000m<sup>2</sup>

項目	基準値	2008年度		2009年度		2010年度		
		最低値	最高値	最低値	最高値	最低値	最高値	
大気	SOx	2200mg/m <sup>3</sup>	—	—	0	22	4.0	62
	NOx	375mg/m <sup>3</sup>	—	—	0	0	12	38
	塩化水素	1914mg/m <sup>3</sup>	4.5	4.5	4.5	40	2.1	68
	ばいじん	—	—	—	—	—	—	—
水質	pH	5~10	7.2	7.9	7.3	7.5	7.3	8.2
	BOD	30mg/l	4.0	325	9.2	29	9.2	320
	SS	30mg/l	0.0	2.0	3.0	4.0	2.0	8.0
	n-ヘキサン	15mg/l	1.0	1.0	0.0	5.0	0.0	5.0

## Ahresty India Private Limited



**社長 林 禎一**  
2010年度の当社の環境に関する一番の目標「ISO14000取得」は活動のかいあって、審査結果は合格ということで、認証の交付待ちです。しかしながら、やっと環境改善の仕組みができたばかりの新米ですので、これからは管理職を含めた社員のさらなる意識改革で、先輩諸氏に負けない、より環境に優しいアーレスティインドアへ躍進していきます。

【住所】Plot No. 194, Sector 4 Growth Centre, Bawal, Dist. Rewari, Haryana India PIN 123401  
【電話】91-1284-26-4130  
【生産品目】ダイカスト製品の製造、機械加工、部品組付  
【敷地面積】60,000m<sup>2</sup>

項目	基準値	2008年度		2009年度		2010年度		
		最低値	最高値	最低値	最高値	最低値	最高値	
大気	SOx	400mg/Nm <sup>3</sup>	—	—	29	35	62	94
	NOx	450mg/Nm <sup>3</sup>	—	—	189	200	18	43
	塩化水素	150mg/Nm <sup>3</sup>	—	—	39	56	43	384
	ばいじん	—	—	—	—	—	—	—
水質	pH	6.0~8.5	—	—	7.2	—	6.7	7.3
	BOD	150mg/l	—	—	28	—	24	56
	SS	—	—	—	—	—	—	—
	n-ヘキサン	10mg/l	—	—	2以下	—	2.0	4.0

# Casting Our Eyes on the Future

視線はまっすぐ未来へ

タグライン「Casting Our Eyes on the Future」は、その社名に込められた企業理念を実現すべく、アーレスティで働く者すべての視線が、常にお客様、地球環境、そしてアーレスティ自身の未来へ向けられ、Research（研究開発）、Service（サービス）、Technology（技術）において常に主導的リーダーに立ち前進しようという企業姿勢を具現化したものです。なお、“Casting”は“投げかける”という意味の他に、当社の主要事業である“Die Casting”の意味も込めています。

## 表紙コンセプト

表紙では、葉や人などのモチーフをアルミニウムダイカストで表現することで、アーレスティの製品が身近なところで使われていることを表しました。さらに円状でつなげることによって、社会と共に成長し続け、豊かな未来を導いていくアーレスティの企業姿勢を表現しています。



株式会社アーレスティ  
ヒューマンリソース部 環境安全課

東京都中野区中央 1-38-1 住友中野坂上ビル 11F  
TEL 03-5332-6001 FAX 03-5332-6037  
URL <http://www.ahresty.co.jp/>

発行日 2011年6月



株式会社アーレスティはグリーン購入ネットワークの会員です。